



# 桜台自治会

2022年(令和4年)2月5日

## 泥棒(空き巣)被害を防ぐために

桜台自治会 会長 星野 勝弘

### 1. はじめに

令和4年1月末、桜台4丁目に空き巣事件がありました。2階に就寝中の夜半に、1階のガラス窓を割って内鍵を開け侵入したものです。コロナ禍で市内では空き巣被害が増えており、空き巣が居直り強盗になる危険性がありますので更なる戸締り等の対策をお願いします。

一般論ではありますが以下に、空き巣対策を提示させていただきます。各家の状況に応じて対策をお願いします。

空き巣対策に不安を感じている人がおられましたら自治会に相談ください。

### 2. 泥棒から見て侵入しやすい家とは

泥棒は事前に入念な現地調査を行い、その中から入りやすい家を見つけ、さらに居住者の情報を集めて侵入する時間帯を決めると言われています。泥棒から見て入りやすい家とは、どんな家でしょうか。

#### 2.1 比較的古い家

昭和の年代にできた家は、一階のアルミサッシ窓は木製の縦型防犯格子や雨戸で空き巣侵入を防止しています。アルミサッシを使用した窓で、補助錠等で窓は簡単に開かないようにしていても、ガラスを焼き切るか、テープを張って音が出ないようにして金槌でガラスを破り、その後簡単に内鍵のロックを外して侵入します。また木製の防犯格子は木が腐っていれば簡単に破られます。

雨戸は防犯上有効ですが、必ずロックする必要があります。

#### 2.2 不在が多い家

泥棒は事前の下見して、居住者の不在が多い家を探し不在時に侵入を図ります。

不在の判断は、夜になっても門灯、玄関灯、室内灯がついていない家、車が駐車していない家などで判断します。

#### 2.3 侵入しても道路から見つかりにくい場所に侵入口があり、侵入場所が死角になる家

隣が空地か空き家、または大きな庭木、密集した樹木や高い塀、垣根があっても侵入口が死角になっている家は狙われやすい。

#### 2.5 見つかったら逃げやすい家

泥棒は侵入する時、見つかったら逃げる道や方向を事前に調査します。すぐ近くに山や林が迫っている家、隣が公園や空き地、空き家などは逃げるには好都合です。

生け垣や塀がない家は、外からよく見えるので侵入には躊躇しますが、見つかったら逃げやすい家です。逃げる障害物になる生垣等は有効です。

## 2.6 近くに防犯灯がなく暗いところにある家

泥棒の暗躍する時間はほとんど夜です。近くに明かりがなく暗いところは泥棒にとって好都合です。

## 2.7 独居者の家や長期不在者の家

一日中雨戸が閉まっている、夜になっても明かりがつかない、テレビやラジオ等を含めた生活音や生活臭がない家は居住者が不在とみられ狙われやすい。

## 3. 空き巣の危険性

空き巣で侵入した賊が家人に見つかり出くわした時、居直り強盗になる危険性が指摘されています。空き巣に出くわした時取るべき行動はどうすべきでしょうか。状況によって判断は異なりますが、静かに逃げ出して近所に助けを求めるか、静かに110番する。

大きな声で「泥棒」と叫んで賊を威嚇するのが必ずしもいいとは限りません。じっとして難を逃れた例があります。

## 4. 侵入口はどこか

泥棒の侵入口はいろいろありますが、

### 5.1 玄関のシリンダー錠を破って(ピッキングという)堂々と侵入する。

この場合は玄関が死角になっており、住人が不在であることが分かっており、鍵を破るのに十分な時間がある場合です。

### 5.2 1階の雨戸を閉め忘れた居間や勝手口の窓のガラスを破り、外から内鍵を開けて侵入する。

雨戸は開けるととき大きな音がするので侵入に効果がありますが、ロックをすればさらに効果があります。

### 5.3 1階の風呂場の木製格子がある窓から、腐って弱くなった格子を外して、ガラスを割って侵入する。

### 5.4 1階の天窓(欄間)のガラスを破って侵入する。

この場合は近くにおいてある脚立などが使われます。はしごや脚立は鎖などで固定しておくことが重要です。

#### 5.6 2階の窓から侵入する。

2階の窓は鍵を忘れている場合が多く、近くにおいてある脚立や梯子を使って2階のベランダや窓から侵入する。

#### 5. 泥棒に侵入をあきらめさせるには

泥棒の侵入方法と言えば、玄関ドアシリンダー錠のピッキングをイメージしがちですが、実はピッキングは全体のわずか0.6%程度にすぎません。それに対して、無施錠(鍵の閉め忘れなど)の侵入が一番多く、続いて多いのが窓ガラスを破り内鍵のクレセント錠を開けての侵入です。一戸建ての場合は全体の60%におよび、玄関や勝手口からの侵入よりも圧倒的に多くなります。

では、窓ガラスをどのように割って侵入してくるのでしょうか。その方法は3つ。「こじ破り」「打ち破り」「焼き破り」です。

「こじ破り」・・・ドライバーなどの鋭利なものを使って静かに割る手口

「打ち破り」・・・ボールなど固いもので窓ガラスを打って割る手口、比較的大きな音が出る。

「焼き破り」・・・ガスバーナーやライターで加熱して、その熱でガラスを割る手口

大きな音をたてずに、5分以内に解錠して侵入したい泥棒のほとんどはドライバーを使った「こじ破り」を選びます。

侵入するのに5分以上かかった場合、大半の泥棒は侵入をあきらめると言われています。

その意味でもガラスを破るのに5分以上の時間を要する防犯ガラス、または、防犯フィルムを貼った窓ガラスは侵入を防ぐのに有効だと考えられます。

#### 6. 推奨される防犯対策

リフォームのように大きな金をかけないでできる防犯対策は

- (1) まず、自分の家は泥棒に狙われやすい家かどうか2項を参考にして考えてみる。
- (2) 夜間や不在時は雨戸を閉め、必ず内側からロックする。
- (3) 玄関ドアのシリンダー錠はできれば、ピッキングに強い新型の錠に交換を進める。
- (4) 1階の窓ガラスを防犯ガラスにする。既存のサッシ窓の内側に省エネや結露防止で内窓ガラスを2重に設置する場合は防犯ガラスを採用する。

- (5) 防犯ガラスを設置しない場合は、うち鍵おクレセント錠の周りのガラスを 500 ミクロン以上の厚さの防犯フィルムで補強する。ホームセンターで 2,000 円で購入可能。
- (6) 1階2階のすべての窓には、既存のクレセント錠の他に外から開けにくい位置に補助錠を付ける。
- (7) 腐って弱くなった木製の格子は修理するか金属製に交換する。
- (8) 脚立や梯子は簡単に移動できないように、鎖でつなぎ鍵をかける。
- (9) 家の周りには音のする砂利を敷き詰める。
- (10) 玄関灯は夜間点灯する。(LED 灯 10 時間点灯で電気料金は 10W で月 100 円程度)
- (11) 賊が敷地に侵入すると点灯し賊の侵入を防ぐ侵入防止警告灯を設置する。
- (12) 長期不在時は玄関灯を付けたままにしたり、台所の照明を点けておいたり、短期で家を空けるときはラジオを鳴らしておくのも効果があると言われている。
- (13) カメラ付きインターホンの中には防犯カメラの機能を有しているものも発売されています。可視範囲が広いうえにこの範囲に入ると自動的に作動し、ある一定時間録画する機能を持っているものもあり、比較的安価に購入できますので、カメラ付きインターホンに更新するときは考慮してください。

## 7. 最近の防犯対策

最近では上記(1)~(13)の対策に代わって積極的に家庭用セキュリティシステムを採用することも多くなっている。防犯カメラ、人感センサー、侵入時点滅して威嚇する防犯灯の設置等各種防犯システムが比較的安価に設置可能ですが、設置には電気等専門的知識が必要です。セキュリティ専門会社の ALSOK、SECOM などの警備会社がホームセキュリティとして、警報で侵入者撃退だけでなく警備員の駆けつけを含めて月数千円のサービスを提供していますが、過剰な警備(高価)をしてしまわないように注意が必要です。

## 8. 桜台地区集団的防犯力向上

桜台地区にはボランティアグループが防犯パトロールを実施しています。このような防犯パトロールが睨みを利かせているお陰で空き巣被害も少なく、また会員はこのパトロールを見て感謝しながら日頃から防犯意識を向上させてきました。このように防犯意識を高め、地区の集団的防犯力を向上させていくことが重要です。

日頃見かけない人がうろうろしていたら話しかけてみる、挨拶してみても反応を確かめるなども防犯力を高めるといわれています。不審者と思ったら自治会に連絡するなどの会員一人一人の防犯行動が集団的防犯力の向上に繋がります。

桜台地区は侵入できる入り口がわずか 3 か所と防犯的には非常に有利な地形に恵まれています。この利点をいかして、自治会に設置している防犯カメラの位置を変更して、桜台周回道路を通過する車の車種程度は識別ができるようにしました。

以上